

令和元年度 第2回 飛騨市公共交通会議

令和元年7月8日(月) 14:00
西庁舎3階 大会議室

◎あいさつ

報告事項

1. 平成30年度第2回公共交通会議の議事要旨等について
2. 令和元年度第1回公共交通会議書面開催結果について
 - ・平成30年度決算報告
 - ・令和元年度予算
 - ・令和2年度「地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）生活交通確保維持改善計画」
3. 地域公共交通確保維持改善事業の二次評価結果等について
4. 市営バス等実績報告について（H30.10～H31.3）
5. 通院支援タクシー助成事業及び実証実験神原峠線の実績について

協議事項

1. 令和元年度監査員の指名について
2. 飛騨市地域公共交通網形成計画の見直しについて
 - ・河合町、宮川町内の見直し（月ヶ瀬線、稲越線、宮川線、河合宮川乗合タクシー）
 - ・神岡町内の見直し（神岡猪谷線、吉田線、神岡東部線）
 - ・古川町内の見直し（ふるかわ循環乗合タクシー、桃源郷、畦畑線、太江線）
 - ・深夜バスの運行について

その他

平成31年1月17日(木) 14:00

西庁舎3階 大会議室

◎あいさつ

柏原線・神原峠線の試験運行、ふるかわ循環の運休に向けての議論を頂戴したい。網形成計画、再編実施計画も終わりが近づいており、議論を始めて行かないといけない。計画を進めることで、整理ができて骨格は出来上がっていると思う。他方で使い勝手を良くしていく、効率の悪いところを見直していくなど議論を進めていきたい。

バスは大きな関心事であるが、皆様に乘っていただき、よろこんでもらえることが重要なことであるため、よろこんでいただけるような公共交通を目指していきたい。

議長：飛騨市 東総務部長（会長指名）

報告事項

1. 平成30年度第1回公共交通会議の議事要旨等について

【委員からの意見】無し

2. 飛騨市市営バス実績報告について

【委員からの意見】

- ・分析の説明内容を報告書面に残した方が良い。
- ・的確な分析がなされていると思うが、その内容が書かれていないことはもったいない。
- ・1便当たりの平均を出してあるが、1日平均も出した方が良い。
- ・高山神岡線の区間の利用者がどのようになっているか？
→【濃飛バス】神岡高山線について高山ー古川間、古川ー神岡間、高山ー神岡間はほぼ三分等される。通学者は増加しており、神岡方面から吉城高校へは39名、神岡高校へは80名いる。
- ・全体的にみると増えているが、これだけ増えているところは珍しい。高校通学の利用の分析、加えて高校通学が無い路線については、高齢者が増えていると思われる。高校生が利用するようになったことはアピールできるポイントとして評価してよい。
→【事務局】定期券の件数は全体的には増加（41→48）しているが、路線で異なる。桃源郷線は増加、月ヶ瀬線、稲越線、宮川線はいずれも減少している。

協議事項

1. 平成31年4月からの飛騨市公共交通について

①柏原線の変更及び神原峠線の試験運行について

【委員からの意見】

- ・運賃については、神岡で乗って古川で降りて300円で良いか。シルバー定期、一日乗車券を使えるのか。
→【事務局】柏原線と神原峠線を通して300円としたい。シルバー定期等についても、市内統一として利用できるようにしたい。

報告事項 1. 平成30年度 第2回 飛騨市公共交通会議議事要旨について

-
- ・強い要望があったということだが、アンケート結果からは関心が低いように思える。
目標が達成されなければ廃止するというような数字があった方が良いのでは。
→【会長】 あえて数字は出していないが、強い要望があって運行したものであり、地元をあげて盛り上げてもらいたいこと、乗ってもらえないと次は無いことを地元の会議で説明をしてきているが、今後も申し上げていきたい。まずは、要望のあった地域での取り組みをお願いしたい。
 - ・周知していけばもう少し乗車があるのではないかと思う。世帯が少ない、元々バスに乗っていない地域であり、むしろ乗りたいという数が多いと感じる。まったく乗らないという意見聴取があった方が良かった。
高山方面へ行くとした場合は、乗り継ぎはどうか？
→【濃飛バス】 同じ濃飛バス運行なので、乗り継ぎを可能としている。

②ふるかわ循環乗合タクシーの運休及び通院支援タクシー助成制度の開始について

- ・試験的な運休とのことだが、いつまで運休するのか？
→【事務局】 1年を予定している。利用者からの声、状況を鑑みて移動支援とするかバスの運行とするかを検討する。
- ・病院から薬局へ寄った場合はどのようなになるか？
→【事務局】 乗車場所を、医療機関と薬局としているため、薬局からも乗ることができる。
- ・自宅から病院、病院から薬局、薬局から自宅のルートで、薬局が遠い場合や途中で買い物をして帰りたいという場合はどのようなになるか？どこまでの薬局で券を交付してもらうのか？
→【事務局】 券を交付する場所は医療機関のみとしている。受診後、医療機関で券を受け取り、そのまま医療機関からタクシーを利用するか、近くの薬局で薬をもらった後にタクシーを利用することを想定している。薬局が遠い場合や、買い物に行きたい場合は、そこまでのタクシーに対し1回 400円が助成されるということになる。もう1度タクシーを利用する場合は自己負担となる。

2. 飛騨市公共交通網形成計画の変更について

①桃源郷線 大村公民館バス停の名称変更

②柏原線の減便

【委員からの意見】

- ・柏原線が200円から300円へ変更する内容が記載されていない。
→【事務局】 柏原線としては200円で変更せず運行する。柏原線として柏原Pまで運行し、そこから先は実証実験21条の神原峠線へ乗り継ぐ形となる。利用者からは同じ路線のような形となるが、路線としては別のものなので網形成計画上是変更がない。
- ・ふるかわ循環乗合タクシーについても、運休するが網形成計画上はそのまま残ることから変更は不要となる。

3. 平成30年度地域公共交通確保維持改善事業の報告及び評価について

①フィーダー補助路線

②モニタリング調査及び評価検証

③時刻表の作成

- ・②及び③の計画推進事業についての評価は、3月末時点でどうなっているかを想定して評価していただいた方がよい。フィーダー路線についても、A～Bで評価されているが、目標数値と比較して厳しい評価となっているため、以前から増加していることで評価した方がよいと思う。収支率についても、全体で下回っている評価だが全体で評価するということ自体が適切かどうかという問題がある。定期券、シルバーフリー定期券が伸びているという話もあり、路線で見てもA評価、以前と比べて改善しているというような評価でも良いのでは。
- ・最初に定めた目標値と実際に走った実績とは、運行当初は乖離するのが通常であり、最初に目標を見直していないことがおかしい。現実合っていない目標値との比較で評価を下げるより、利用が増加する例はあまり多くないため、その部分を強調して評価した方がよい。
- ・幹線の高山神岡線の実績についても入れておいた方がよい。

その他

【委員からの意見】

- ・【飛騨市シルバー連合会】公共交通に関して、高齢者のことを考えていただきありがたい。公共交通の利用は高齢者が多いと思うが、高齢者に分かり易く見やすいものししていただきたい。また、公共交通について議論していただいてありがたいが、周知が徹底していないように思う。分かりやすい資料でお願いしたい。

協議事項 1.
平成30年度決算について

平成30年度 飛騨市公共交通会議決算書

(収入)

(単位 円)

項 目	予算額	決算額	増減	明 細
負 担 金	4,301,000	2,796,554	-1,504,446	飛騨市公共交通運営負担金 飛騨市
補 助 金	987,000	987,000	0	地域公共交通確保維持改善事業費補助金 国交省
諸 収 入	1,000	30	-970	預金利息
計	5,289,000	3,783,584	-1,505,416	

(支出)

(単位 円)

項 目	予算額	決算額	増減	明 細
報 償 費	280,000	187,000	-93,000	公共交通会議幹事会出席報酬 (5/23) 出席謝礼 @3,000*11名 33,000
				公共交通会議出席報酬 (6/22、1/17) @3,000円*18名 54,000
				アドバイザー謝礼 100,000
旅 費	139,000	75,120	-63,880	公共交通会議幹事会交通費 (5/23) 16,320
				公共交通会議交通費 (6/22、1/17) 58,800
需 用 費	82,000	5,760	-76,240	
消 耗 品 費	65,000	0	-65,000	
食 糧 費	17,000	5,760	-11,240	公共交通会議幹事会飲料代 (6/17) 3,360
				公共交通会議飲料代 (6/22) 2,400
役 務 費	11,000	5,704	-5,296	
手 数 料	11,000	5,704	-5,296	契約書印紙代 1,600
				振込手数料 4,104
委 託 費	3,951,000	3,510,000	-441,000	バス時刻表等作成業務 777,600
				飛騨市公共交通モニタリング調査及び評価検証業務 2,732,400
事 業 費	100,000	0	0	
雑 費	0	0	0	
予 備 費	726,000	0	-726,000	
計	5,289,000	3,783,584	-1,505,416	

令和元年5月28日 飛騨市公共交通会議 会長 飛騨市長 都竹 淳也

令和元年 6月14日及び 6月18日に収支決算を監査したところ、適正に経理されていたので、ご報告します。

令和元年 6月18日

飛騨市公共交通会議 監査員

竹本 一夫

令和元年 6月14日

飛騨市公共交通会議 監査員

山村 浩一

協議事項 2.
令和元年度 飛騨市公共交通会議予算案について

令和元年度 飛騨市公共交通会議予算書(案)

(収入)		(単位 円)	
項 目	予 算 額	明 細	
負 担 金	5,528,000	飛騨市公共交通運営負担金	飛騨市
諸 収 入	1,000	預金利息等	
計	5,529,000		

(支出)		(単位 円)	
項 目	予 算 額	明 細	
報 償 費	310,000	会議謝礼（@3,000*14名*5回）	210,000
		公共交通アドバイザー謝礼 年間	100,000
旅 費	100,000	会議出席時交通費（@20,000*5回）	100,000
需 用 費	50,000		
	消耗品費	35,000	事務用消耗品 35,000
	食糧費	15,000	会議時飲み物代（@120*25名*5回） 15,000
役 務 費	10,000		
	手数料	10,000	振込手数料 8,000円、契約印紙代 2,000円 10,000
委 託 費	4,992,000	飛騨市地域公共交通網形成計画 作成支援業務	2,692,000
		飛騨市公共交通時刻表作成業務	2,300,000
事 業 費	50,000		
	利用促進事業	50,000	チラシ、ポスター作製等 50,000
予 備 費	17,000		
計	5,529,000		

協議事項 3.

令和 2 年度「地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）生活交通確保維持改善計画」について

【補助金の概要】

○地域特性や実情に応じた最適な生活交通ネットワークを確保・維持するため、幹線バス等の地域間交通ネットワークと密接な地域内のバス交通・デマンド交通の運行を支援するもの。

補助の対象期間は 9 月 30 日を末日とする 1 年間（令和 1 年 10 月～令和 2 年 9 月）で、申請期限が各年度 6 月 30 日となっており、計画には向こう 3 年の費用や負担者などを記載する。

【補助の内容】

○補助対象者

一般乗合旅客自動車運送事業者、自家用有償旅客運送者又は地域公共交通活性化・再生法に基づく協議会

○補助対象経費

補助対象系統に係る経常費用から経常収益を控除した額

○補助率

1 / 2

○主な補助要件

- ・新たに運行又は公的支援を受けるものであること、又は前年度補助対象期間に当該補助金の交付を受けたもの
- ・乗車人員が 2 人 / 1 回以上（30 年度～）であること
- ・補助対象地域間バス系統を補完するものであること、又は過疎地域等の交通不便地域の移動確保を目的とするもの
- ・補助対象地域間幹線バス系統等へのアクセス機能を有するものであること
- ・経常収益が経常費用に達していないこと

令和 2 年度
生活交通確保維持改善計画
（令和 2 ～ 4 年度）

令和元年 6 月 2 7 日

飛騨市公共交通会議

生活交通確保維持改善計画
(地域公共交通確保維持事業のうち地域内フィーダー系統関係)

令和元年6月27日
(名称) 飛騨市公共交通会議

0. 生活交通確保維持改善計画の名称								
飛騨地域内フィーダー系統確保維持計画								
1. 地域公共交通確保維持に係る目的・必要性								
飛騨市は、東海旅客鉄道高山本線と、濃飛乗合自動車（以下、濃飛バス）の事業者路線のほか、飛騨市運行バスにより地域公共交通が担保されている。しかし、濃飛バスなどの事業者路線と市運行バスによる競合区間の存在や、料金などの乗り方が様々に存在していること、市運行バスにおいては合併前の4町村内の移動に終始しており、移動実態を反映していないことなどから、公共交通の利便性は低い地域であった。 このような現状を受け、飛騨市は平成27年3月に飛騨市地域公共交通網形成計画を策定した。この計画では再編・整備の方針として「交通事業者運行路線と飛騨市営バスとの共存・相互補完を図る」、「地域の交通資源を活用する」、「サービス水準の適正化と利用者負担の原則の適用を図る」、「一定水準の維持費を担保する」、「誰にもわかりやすい地域公共交通の再編・整備」を掲げている。 ここに示された方針に基づいて地域の公共交通を整備するために、飛騨市巡回「ふれあい号」を廃止し、地域の実情に見合った稲越線、畦畑線、太江線、月ヶ瀬線、桃源郷線、宮川線、柏原線、神岡東部線、山之村線を地域路線、ふるかわ循環タクシー、かみおか循環タクシーを地区内循環線、河合・宮川乗合タクシーを少量輸送サービスとして整備した。 上記の路線のうち、一定の輸送量のある系統について、地域内フィーダー系統確保維持改善事業に加え、運行の効率化を図るとともに利用者数と利便性の向上を図るものである。								
2. 地域公共交通確保維持の定量的な目標・効果								
（1）事業の目標 令和2年度～令和4年度の3か年度の事業実施による数値目標を下記のとおりとする。 高齢者、児童・生徒など交通弱者が使いやすい公共交通を提供することにより、次の利用者数を目標とする。 ■路線別利用者数 <table><tr><td>・かみおか循環乗合タクシー</td><td>11,000 人（10,607 人）</td></tr><tr><td>・柏原線</td><td>1,500 人（1,393 人）</td></tr><tr><td>・神岡東部線</td><td>2,740 人（2,167 人）</td></tr><tr><td>・桃源郷線</td><td>5,500 人（4,955 人）</td></tr></table> ※前年度実績を勘案し、利用者数が増加することを目標値として定めている。 ※（ ）内は昨年度実績 ■収支率 ・収支率を10%以上とする。（4路線の平均値）	・かみおか循環乗合タクシー	11,000 人（10,607 人）	・柏原線	1,500 人（1,393 人）	・神岡東部線	2,740 人（2,167 人）	・桃源郷線	5,500 人（4,955 人）
・かみおか循環乗合タクシー	11,000 人（10,607 人）							
・柏原線	1,500 人（1,393 人）							
・神岡東部線	2,740 人（2,167 人）							
・桃源郷線	5,500 人（4,955 人）							

(2) 事業の効果
フィーダー系統のバスを運行することで、飛騨市内各地区の公共交通空白地が解消され、日常生活に必要な移動手段が確保される。 また、濃飛バス神岡高山線などの幹線バス路線のバス停に接続することにより、中心部へのアクセスが向上し、高齢者の外出が促進され、買い物等により地域経済の活性化に寄与することも期待される。
3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体
【地域公共交通整備・運行事業】 ・桃源郷線の整備と運行（飛騨市）（網形成計画 P41） ・柏原線の整備と運行（濃飛乗合自動車株）（網形成計画 P43） ・神岡東部線の整備と運行（濃飛乗合自動車株）（網形成計画 P45） ・かみおか循環乗合タクシーの整備と運行（飛騨市）（網形成計画 P47） 【運行環境の整備、ネットワーク化事業】 ・利用環境の利便性向上 待合所・ベンチなどの設置 等（交通事業者・飛騨市）（網形成計画 P30） 【利用促進・啓発事業】 ・バス停や待合等におけるわかりやすい案内掲示（飛騨市）（網形成計画 P31）
4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者
地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表 1」を添付。
5. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の負担者
飛騨市
6. 補助金の交付を受けようとする補助対象事業者の名称
飛騨市 濃飛乗合自動車株
7. 補助を受けようとする系統等に係る利用状況等の継続的な測定方法
【活性化法法定協議会を補助対象事業者とする場合のみ】
該当なし
8. 別表 1 の補助事業の基準二に基づき、協議会が平日 1 日当たりの運行回数が 3 回以上で足りると認めた系統の概要
該当なし
9. 別表 1 の補助対象事業の基準ハに基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」認めた市町村の一覧【地域間幹線系統のみ】
該当なし
10. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要
地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表 5」を添付
11. 車両の取得に係る目的・必要性
該当なし
12. 車両の取得に係る定量的な目標・効果
(1) 事業の目標
該当なし

(2) 事業の効果		
該当なし		
13. 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者、要する費用の負担者		
該当なし		
14. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策）		
該当なし		
15. 協議会の開催状況と主な議論		
期 日	会 議 名	事 業 内 容
平成 25 年 7 月 22 日	平成25年度 第1回 (書面決議)	・ 地域公共交通確保維持改善事業（地域公共交通調査事業）を活用し、飛騨市公共交通総合連携計画策定に向けた調査を行うことについて ・ 調査事業にかかる業者選定の方法について
平成 25 年 9 月 12 日	平成25年度 第2回	・ 会議等の情報公開について ・ 監査員の指名について ・ 予算案について ・ 全体プロセスについて ・ 住民アンケートについて
平成 26 年 1 月 31 日	平成25年度 第3回 (書面決議)	・ 地域公共交通確保維持改善事業（地域公共交通調査事業）の事業評価について
平成 26 年 3 月 18 日	平茂 25 年度 第 4 回	・ 第2回公共交通会議の議事要旨について ・ 移動と公共交通に関するアンケート結果及び日常生活の移動における現状と課題について ・ 新飛騨市公共交通体系について ・ 今後の予定について（スケジュール変更）
平成 26 年 10 月 14 日	平茂 26 年度 第 1 回	・ 監査員の指名について ・ 平成 25 年度第 4 回公共交通会議の議事要旨について ・ 平茂 26 年度飛騨市公共交通会議予算案及び委託業者選定について ・ 地区説明会結果及び対応方針について ・ 路線運行計画について ・ 運賃について ・ 飛騨市地域公共交通形成計画骨子案について
平成 26 年 12 月 26 日	平成 26 年度 第 2 回 (書面決議)	・ 飛騨市公共交通網形成計画について
平成 27 年 1 月 26 日	平成 26 年度 第 3 回	・ 第 1 回公共交通会議の議事要旨について ・ 第 2 回公共交通会議の結果について ・ 飛騨市地域公共交通網形成計画について ・ 運賃（定期券）について

平成 27 年 7 月 22 日	平成 27 年度 第 1 回	・ 監査員の指名について ・ 平成 26 年度第 3 回公共交通会議の議事要旨について ・ 平成 26 年度事業報告および決算報告について ・ 平成 27 年度飛騨市公共交通会議予算案及び委託業者選定について ・ 市町村運営有償運送の必要性について ・ 市町村運営有償運送の申請について ・ 事業計画・運賃・運行計画について ・ 廃止路線について
平成 27 年 8 月 24 日	平成 27 年度 第 2 回	・ 路線図（宮川線、吉田線）の修正について ・ 柏原線運行車両に関する移動円滑化基準適用除外申請について ・ 公共交通生活確保維持改善計画について ・ 飛騨市地域公共交通網形成計画の変更について
平成 27 年 9 月 7 日	平成 27 年度 第 3 回 （書面決議）	・ 高校生の通学に関する定期料金の割引について
平成 28 年 1 月 8 日	平成 27 年度 第 4 回 （書面決議）	・ 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（計画推進に係る事業） ・ 飛騨市公共交通会議委員について
平成 28 年 1 月 26 日	平成 27 年度 第 5 回 （書面決議）	・ 濃飛バス路線「神岡猪谷線」等の運行計画の変更について ・ 10 月～12 月実績からの検討課題について ・ 公共交通会議と有償運送運営協議会の統合について
平成 28 年 2 月 15 日	平成 27 年度 第 6 回 （書面決議）	・ 濃飛乗合自動車(株)運行路線 神岡猪谷線の変更について ・ 飛騨市地域公共交通網形成計画の変更について ・ 生活確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持計画）の変更について
平成 28 年 6 月 17 日	平成 28 年度 第 1 回	・ 監査員の指名について ・ 平成 27 年度第 6 回公共交通会議の議事要旨について ・ 平成 27 年度決算報告について ・ 平成 28 年度飛騨市公共交通会議予算案及び地域公共交通再編推進事業（再編計画推進事業）について ・ 平成29年度「地域公共交通確保維持改善事業費補助金(地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金)生活交通確保維持改善計画」について ・ 平成 27 年 10 月～平成 28 年 5 月までの実績報告および市民からの要望並びに改善案について

平成 28 年 8 月 3 日	平成 28 年度 第 2 回	・ 事業計画の変更について ・ 運行計画の変更について ・ 飛騨市公共交通網形成計画の変更について ・ 平成 29 年度「地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）生活交通確保維持改善計画」の変更について ・ 地域公共交通再編推進事業（再編計画推進事業）について
平成 29 年 1 月 16 日	平成 28 年度 第 3 回	・ 自家用有償旅客運送（福祉有償運送）の更新登録について ・ 平成 28 年度地域公共交通確保維持改善事業の報告及び評価について ・ 運行計画の変更について ・ 利用の少ない便の対応について
平成 29 年 6 月 13 日	平成 29 年度 第 1 回	・ 監査員の指名について ・ 平成 28 年度決算報告について ・ 平成 29 年度飛騨市公共交通会議予算案及び地域公共交通再編推進事業（再編計画推進事業）について ・ 平成30年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）生活交通確保維持改善計画」について
平成 29 年 8 月 18 日	平成 29 年度 第 2 回	・ 事業計画及び運行計画の変更について ・ 飛騨市公共交通網形成計画の変更について ・ 自家用有償旅客運送（市町村運営有償運送（交通空白地輸送））の更新登録について ・ 平成 30 年度地域公共交通再編推進事業（再編計画推進事業）について
平成 30 年 1 月 17 日	平成 29 年度 第 3 回	・ 事業計画及び運行計画の変更について ・ 飛騨市公共交通網形成計画の変更について ・ 平成 29 年度地域公共交通確保維持改善事業の報告及び評価について
平成 30 年 6 月 22 日	平成 30 年度 第 1 回	・ 平成 29 年度決算報告について ・ 平成 30 年度監査員の指名について ・ 平成 30 年度飛騨市公共交通会議予算案及び地域公共交通再編推進事業（再編計画推進事業）について ・ 平成 31 年度「地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）生活交通確保維持改善計画」について ・ 運行の変更について ・ 福祉有償運送の新規登録の申請について ・ 飛騨市公共交通網形成計画及び飛騨市地域公共交通再編実施計画にかかる一部事業の見直しについて

平成 31 年 1 月 17 日	平成 30 年度 第 2 回	・平成 31 年 4 月からの飛騨市公共交通について ・飛騨市公共交通網形成計画の変更について ・平成 30 年度地域公共交通確保維持改善事業の報告及び評価について
16. 利用者等の意見の反映状況		
生活交通確保維持改善計画は、飛騨市地域公共交通網形成計画に基づいた計画であり、同計画については、市民の移動実態調査等を行い計画に反映をしている。また、地域からのアンケート調査などを行い、路線の運行計画に反映している。		
17. 協議会メンバーの構成員		
関係都道府県	岐阜県都市建築部都市公園整備局公共交通課	
関係市区町村	飛騨市 (市長、教育長、総務部長、市民福祉部長、商工観光部長)	
交通事業者・交通施設管理者等	(社)岐阜県バス協会 濃飛乗合自動車(株) ニュー飛騨観光バス(株) 古川タクシー(株) (株)宝タクシー 宮川タクシー(株) 社会福祉法人神東会 岐阜県交通運輸産業労働組合協議会 岐阜県タクシー協会 高山国道事務所 岐阜県古川土木事務所 飛騨警察署	
地方運輸局	岐阜運輸支局	
その他協議会が必要と認める者	飛騨市区長会等連絡協議会 飛騨市シニアクラブ連合会 岐阜県身体障害者福祉協会飛騨市支部 飛騨市社会福祉協議会 飛騨市観光協会 名古屋大学大学院教授	

【本計画に関する担当者・連絡先】

(住所) 岐阜県飛騨市古川町本町 2 番 22 号

(所属) 飛騨市役所 総務部 総務課

(氏名) 加藤 唯高

(電話) 0577-73-7461

(e-mail) soumu@city.hida.lg.jp

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者(地域内フィーダー系統)

2年度

市区町村	運行予定者名	運行系統名 (申請番号)	運行系統			系統 キロ程	計画 運行 日数	計画 運行 回数	再 編 特 例 措 置	地域内フィーダー系統の基準適合 (別表7及び別表9)			
			起点	経由地	終点					運行態様の 別	基準口で 該当する 要件	接続する補助対象 地域間幹線系統等 との接続確保策	基準二で該 当する要件 (別表7のみ)
飛騨市	飛騨市	(1) かみおか循環乗合タクシー 系統2	神岡振興事務所	奥飛騨温泉口、濃飛バス神岡営業所、割石温泉	神岡振興事務所	往 22.0km 循環	242日	1452.0回		路線定期	①	古川・神岡線(濃飛バス神岡営業所)	③
		(2) 桃源郷線 系統1	飛騨古川駅	大村公民館、すばーふる桃源郷温泉、寺村	山王	往 22.5km 復 22.5km	362日	845.0回	○	路線定期	①	古川・神岡線(飛騨古川駅)	
	濃飛乗合自動車(株)	(3) 神岡東部線	濃飛バス神岡営業所	東雲	濃飛バス神岡営業所	往 20.0 km 循環	242日	1020.0回	○	路線定期	①	古川・神岡線(濃飛バス神岡営業所)	
		(4) 神岡東部線	濃飛バス神岡営業所	老健たかはら	濃飛バス神岡営業所	往 22.1 km 循環	242日	242.0回	○	路線定期	①	古川・神岡線(濃飛バス神岡営業所)	
		(5) 神岡東部線	割石温泉	東雲	濃飛バス神岡営業所	往 24.8 km	190日	95.0回	○	路線定期	①	古川・神岡線(濃飛バス神岡営業所)	
		(6) 柏原線	濃飛バス神岡営業所	寺林公民館前	柏原パーキング	往 17.7km 復 17.7km	242日	415.0回		路線定期	①	古川・神岡線(流葉スキー場)	③
		(7) 柏原線	割石温泉	寺林公民館前	柏原パーキング	往 22.5km 復 22.5km	190日	190.0回	○	路線定期	①	古川・神岡線(流葉スキー場)	
		(8) 柏原線	濃飛バス神岡営業所	神岡小学校	柏原パーキング	往 19.3km 復 km	242日	121.0回		路線定期	①	古川・神岡線(流葉スキー場)	③

- (注)
- 区域運行の場合は、運行系統の「経由地」に営業区域を記することとし、「系統キロ程」について記載を要しない。
 - 「系統キロ程」については、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで記載すること。なお、循環系統の場合には、往又は復のどちらかの欄にキロ程を記載し、もう片方の欄に「循環」と記載すること。
 - 「再編特例措置」については、地域公共交通再編実施計画の認定を受け、地域内フィーダー系統に係る特例措置の適用(別表9)を受けて補助対象となる場合のみ「○」を記載する。
 - 「運行態様の別」については、路線定期運行、路線不定期運行、区域運行の別を記載すること。
 - 「接続する補助対象地域間幹線系統等と接続確保策」については、地域内フィーダー系統が接続する補助対象地域間幹線系統又は地域間交通ネットワークと、どのように接続を確保するかについて記載する。
 - 本表に記載する運行予定系統を示した地図及び運行ダイヤを添付すること。

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者(地域内フィーダー系統)

3年度

市区町村	運行予定者名	運行系統名 (申請番号)	運行系統			系統 キロ程	計画 運行 日数	計画 運行 回数	再 編 特 例 措 置	地域内フィーダー系統の基準適合 (別表7及び別表9)			
			起点	経由地	終点					運行態様の 別	基準口で 該当する 要件	接続する補助対象 地域間幹線系統等 との接続確保策	基準二で該 当する要件 (別表7のみ)
飛騨市	飛騨市	(1) かみおか循環乗合タクシー 系統2	神岡振興事務所	奥飛騨温泉口、濃飛バス神岡営業所、割石温泉	神岡振興事務所	往 22.0km 循環	246日	1476.0回		路線定期	①	古川・神岡線(濃飛バス神岡営業所)	③
		(2) 桃源郷線 系統1	飛騨古川駅	大村公民館、すばーふる桃源郷温泉、寺村	山王	往 22.5km 復 22.5km	361日	845.0回	○	路線定期	①	古川・神岡線(飛騨古川駅)	
	濃飛乗合自動車(株)	(3) 神岡東部線	濃飛バス神岡営業所	東雲	濃飛バス神岡営業所	往 20.0 km 循環	246日	1037.0回	○	路線定期	①	古川・神岡線(濃飛バス神岡営業所)	
		(4) 神岡東部線	濃飛バス神岡営業所	老健たかはら	濃飛バス神岡営業所	往 22.1 km 循環	246日	246.0回	○	路線定期	①	古川・神岡線(濃飛バス神岡営業所)	
		(5) 神岡東部線	割石温泉	東雲	濃飛バス神岡営業所	往 24.8 km	193日	96.5回	○	路線定期	①	古川・神岡線(濃飛バス神岡営業所)	
		(6) 柏原線	濃飛バス神岡営業所	寺林公民館前	柏原パーキング	往 17.7km 復 17.7km	246日	422.0回		路線定期	①	古川・神岡線(流葉スキー場)	③
		(7) 柏原線	割石温泉	寺林公民館前	柏原パーキング	往 22.5km 復 22.5km	193日	193.0回	○	路線定期	①	古川・神岡線(流葉スキー場)	
		(8) 柏原線	濃飛バス神岡営業所	神岡小学校	柏原パーキング	往 19.3km 復 km	246日	123.0回		路線定期	①	古川・神岡線(流葉スキー場)	③

- (注)
1. 区域運行の場合は、運行系統の「経由地」に営業区域を記することとし、「系統キロ程」について記載を要しない。
 2. 「系統キロ程」については、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで記載すること。なお、循環系統の場合には、往又は復のどちらかの欄にキロ程を記載し、もう片方の欄に「循環」と記載すること。
 3. 「再編特例措置」については、地域公共交通再編実施計画の認定を受け、地域内フィーダー系統に係る特例措置の適用(別表9)を受けて補助対象となる場合のみ「○」を記載する。
 4. 「運行態様の別」については、路線定期運行、路線不定期運行、区域運行の別を記載すること。
 5. 「接続する補助対象地域間幹線系統等と接続確保策」については、地域内フィーダー系統が接続する補助対象地域間幹線系統又は地域間交通ネットワークと、どのように接続を確保するかについて記載する。
 6. 本表に記載する運行予定系統を示した地図及び運行ダイヤを添付すること。

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者(地域内フィーダー系統)

4年度

市区町村	運行予定者名	運行系統名 (申請番号)	運行系統			系統 キロ程	計画 運行 日数	計画 運行 回数	再 編 特 例 措 置	地域内フィーダー系統の基準適合 (別表7及び別表9)			
			起点	経由地	終点					運行態様の 別	基準口で 該当する 要件	接続する補助対象 地域間幹線系統等 との接続確保策	基準二で該 当する要件 (別表7のみ)
飛騨市	飛騨市	(1) かみおか循環乗合タクシー 系統2	神岡振興事務所	奥飛騨温泉口、濃飛バス神岡営業所、割石温泉	神岡振興事務所	往 22.0km 循環	244日	1464.0回		路線定期	①	古川・神岡線(濃飛バス神岡営業所)	③
		(2) 桃源郷線 系統1	飛騨古川駅	大村公民館、すばーふる桃源郷温泉、寺村	山王	往 22.5km 復 22.5km	361日	844.0回	○	路線定期	①	古川・神岡線(飛騨古川駅)	
	濃飛乗合自動車(株)	(3) 神岡東部線	濃飛バス神岡営業所	東雲	濃飛バス神岡営業所	往 20.0 km 循環	244日	1028.0回	○	路線定期	①	古川・神岡線(濃飛バス神岡営業所)	
		(4) 神岡東部線	濃飛バス神岡営業所	老健たかはら	濃飛バス神岡営業所	往 22.1 km 循環	244日	244.0回	○	路線定期	①	古川・神岡線(濃飛バス神岡営業所)	
		(5) 神岡東部線	割石温泉	東雲	濃飛バス神岡営業所	往 24.8 km	192日	96.0回	○	路線定期	①	古川・神岡線(濃飛バス神岡営業所)	
		(6) 柏原線	濃飛バス神岡営業所	寺林公民館前	柏原パーキング	往 17.7km 復 17.7km	244日	418.0回		路線定期	①	古川・神岡線(流葉スキー場)	③
		(7) 柏原線	割石温泉	寺林公民館前	柏原パーキング	往 22.5km 復 22.5km	192日	192.0回	○	路線定期	①	古川・神岡線(流葉スキー場)	
		(8) 柏原線	濃飛バス神岡営業所	神岡小学校	柏原パーキング	往 19.3km 復 km	244日	122.0回		路線定期	①	古川・神岡線(流葉スキー場)	③

- (注)
- 区域運行の場合は、運行系統の「経由地」に営業区域を記することとし、「系統キロ程」について記載を要しない。
 - 「系統キロ程」については、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで記載すること。なお、循環系統の場合には、往又は復のどちらかの欄にキロ程を記載し、もう片方の欄に「循環」と記載すること。
 - 「再編特例措置」については、地域公共交通再編実施計画の認定を受け、地域内フィーダー系統に係る特例措置の適用(別表9)を受けて補助対象となる場合のみ「○」を記載する。
 - 「運行態様の別」については、路線定期運行、路線不定期運行、区域運行の別を記載すること。
 - 「接続する補助対象地域間幹線系統等と接続確保策」については、地域内フィーダー系統が接続する補助対象地域間幹線系統又は地域間交通ネットワークと、どのように接続を確保するかについて記載する。
 - 本表に記載する運行予定系統を示した地図及び運行ダイヤを添付すること。

表5 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要

市区町村名	飛騨市
-------	-----

(単位:人)

	人 口
人口集中地区以外	19296
交通不便地域	24696

交通不便地域の内訳

人 口	対象地区	根拠法
24696	全域	過疎地域自立促進特別措置法に基づく過疎地域

国庫補助上限額の算定

対 象 人 口	算定式	国庫補助上限額
24,696	$24,696 \times 240 + 5,000$ 千円	10,927千円

(1)記載要領

1. 人口は最新の国勢調査結果を基に記載すること。ただし、地方運輸局長等が指定する交通不便地域の場合は、申請する年度の前年度の3月末現在の住民基本台帳を基に記載すること。
※なお、実施要領等で別に定める場合は、それによること。
2. 「人口集中地区以外」の欄は、国勢調査結果により設定された人口集中地区に該当しない地区の人口を記載すること。
3. 「交通不便地域」の欄は、過疎地域自立促進特別措置法に基づく過疎地域（過疎地域とみなされる市町村、過疎とみなされる区域を含む。）、離島振興法に基づく離島振興対策実施地域、半島振興法に基づく半島振興対策実施地域、山村振興法に基づく振興山村に該当する地域の人口及び実施要領(2. (1)⑭)に基づき地方運輸局長等が指定する交通不便地域の人口の合計（重複する場合を除く）を記載すること。
4. 「対象地区」の欄には、当該市町村の一部が上記3. に掲げる法律（根拠法）に基づき地域指定されている場合に、根拠法ごとに当該区域の旧市町村名等を記載すること。また、地方運輸局長等が指定する交通不便地域が存在する場合には、該当する区域名を記載すること。
5. 「根拠法」の欄は、交通不便地域を地方運輸局長等が指定した場合は、「局長指定」と記載すること。

(2)添付書類

1. 人口集中地区以外の地区及び交通不便地域の区分が分かる地図
(ただし、全域が交通不便地域となる場合には省略可)

再編推進事業(再編計画推進事業) 事業評価要約版(30年度)

支局	No.	自治体・協議会名	二次評価
		事業概要	
		自己評価	
岐阜	3	飛騨市公共交通会議	地域公共交通網形成計画に基づき、高校通学定期への補助、乗り継ぎ停留所の環境改善などに努められ、地域住民にとって必要な路線の確保や維持に取り組んでいることを評価します。 一方で、高校通学の利用状況の変化や利用の少ない便等も見受けられ、地域公共交通網形成計画の計画期間の満了を翌年度に控えていることから、公共交通モニタリング調査及び評価検証事業において実施された利用状況の把握・分析結果について、今後の事業構築や改善に活用されることを期待します。
		1.【事業内容】 公共交通モニタリング及び評価検証業務 【結果概要】 平成27年10月に再編を行った飛騨市の公共交通について評価検証を行い次年度以降の運行改善につなげるため、利用実績データの収集及び市民アンケート調査並びにそれらのデータを基とした評価検証を行った。	
		2.【事業内容】 協議会の運営 【結果概要】 計画に基づく各事業の実施状況・達成状況を評価するための協議会を開催した。(平成31年1月飛騨市公共交通会議開催)	
		3.【事業内容】 わかりやすいバス停の案内表示の作成 【結果概要】 バス停に基本的な情報を分かりやすく案内するため、路線・ダイヤ・運賃等の情報を盛り込んだ案内掲示を作成した。	
		1. 市内には、市運行路線及び事業者運行路線があり、かつ、利用者数にも大きく相違がある。評価検証にあたってのデータ取得については、路線の状況に応じて取得方法を考える必要がある。 行政:スケジュール管理、連絡調整 3. 利用者の利便性向上のためには、案内内容について、利用者の意見を聞き、反映させることを考える必要がある。 行政:意見聴取 事業者:日常的な利用者意見の報告	

	委員 1	委員 2	委員 3	運輸局
飛驒市公共交通会議	●網形成計画の目標に利用者 8 万人と掲げているが、再編をしても 54000 人にとどまっている。収支率についても厳しいようだが、見直しをするということは考えているか。 →（市） 目標値については網形成計画策定以前からのものであるため、数値目標の見直しは必要と考えている。	●河合町・宮川町のバスの利用者減少については見直しをするがあるが、具体的に何か考えているのか。 →（市） 日中の利用がほとんどないので、効率性の観点からそこを減便する。また、デマンドタクシーの強化を考えている。 →（委員） それなりに乗っているが、効率が悪いので、悪いところを間引いて収支率を上げるということか。利便性に影響のないようによく検討して進めてほしい。	●細かく見ると問題のある路線がある。32 年度に網計画の見直しがあるので、31 年度においてしっかりと検討する必要がある。 ●河合・宮川は人口が少なく、ポニーカーを維持できなくなったので、タクシーに戻し、その結果として、バスを利用できない人の利用を確保できたことは良かったと思う。また、飛驒神岡高校が便利になって生徒数が復調してきていることは大きな成果である。	

飛騨市市営バスの実績報告について(平成30年10月～平成31年3月)

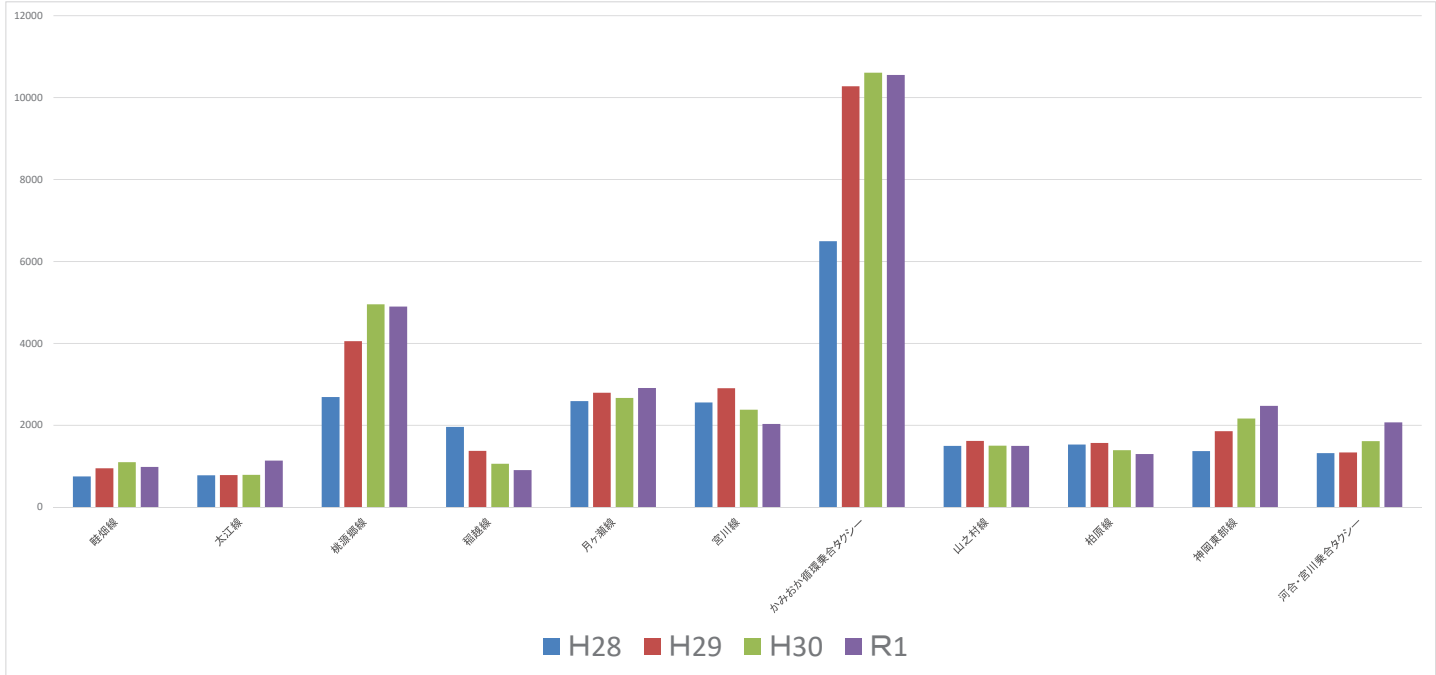
(単位:千円、人)

京都市営バスの実績報告について(平成30年10月～平成31年3月)																			単位:千円、人														
路線名	運行経費 ①	運賃収入 ②	委託料 ①-②=③	定期券収入 ⑤	シルバー リー定期券 等	国県補助金 (想定)	市負担 想定額 (H30.10～ H31.3) ④-⑤	便数	運行日	H30.10～H31.3の実績				H29.10～ H30.9の実 績 H30	H28.10～ H29.9の実 績 H29	H27.10～ H28.9の実 績 H28	スクール バス混乗	年間利用者															
										合計	月平均	日平均 ※合計は 1便あたり の平均	H31 見込み					H30	H29	H28													
畦畑線	1,000	60	940				217	723	1 平日	225	38	1.9	1.4	0.9	1.1	○	986	1,097	948	753													
									2 平日	91	15	0.8	1.3	1.3	1.0																		
									3 平日	81	14	0.7	1.0	0.8	0.5	○																	
									4 平日	51	9	0.4	0.8	0.8	0.4	○																	
									小計	448	75	0.9	1.1	1.0	0.8																		
太江線	2,377	75	2,302				515	1,787	1 平日	171	29	1.4	1.0	1.1	0.9		1,136	788	782	780													
									2 平日	65	11	0.5	0.5	0.6	1.0																		
									3 平日	75	13	0.6	0.4	0.3	0.6																		
									4 平日	195	33	1.6	1.1	0.8	0.3																		
									5 平日	18	3	0.2	0.0	0.1	0.1																		
									6 平日	13	2	0.1	0.2	0.2	0.1																		
									7 平日	4	1	0.0	0.1	0.1	0.0																		
									小計	541	90	0.6	0.5	0.5	0.4																		
桃源郷線 (国・県)	7,411	289	7,122	140			3,080	3,902	2 通年	915	153	7.6	7.1	4.3	2.6	○	4,897	4,955	4,055	2,688													
									7 平日	296	49	2.5	2.8	2.4	新設																		
									8 通年	359	60	3.0	3.5	3.8	2.3																		
									13 通年	156	26	1.3	1.8	2.3	1.1																		
									14 平日	110	18	0.9	1.2	0.9	新設																		
									18 通年	288	48	2.4	2.2	1.8	1.0																		
									20 平日	159	27	1.3	1.2	0.7	0.3																		
									21 通年	49	8	0.4	0.4	0.4	0.2																		
									小計	2,332	389	2.4	2.5	2.1	0.9																		
稲越線	4,322	60	4,262				936	3,326	1 平日	72	12	0.6	0.7	1.4	2.3		904	1,060	1,376	1,962													
									2 通年	87	15	0.7	0.4	0.2	0.2	○																	
									4 平日	16	3	0.1	0.1	0.3	0.2																		
									5 通年	29	5	0.2	0.2	0.2	0.1	○																	
									6 通年	43	7	0.4	0.4	0.4	0.4																		
									8 平日	44	7	0.4	0.5	0.4	0.7	○																	
									10 通年	53	9	0.4	0.7	0.8	0.7	○																	
									11 通年	75	13	0.6	0.5	0.6	0.6	○																	
									12 平日	10	2	0.1	0.1	0.3	0.3	○																	
									15 通年	15	3	0.1	0.2	0.1	0.1																		
									16 平日	28	5	0.2	0.2	0.5	0.6																		
									17 平日	7	1	0.1	0.0	0.1	0.2																		
									19 平日	1	0	0.0	0.0	0.0	0.1																		
									22 平日	21	4	0.2	0.4	0.4	0.5																		
									23 平日	1	0	0.0	0.0	0.0	0.0																		
									小計	502	84	0.3	0.3	0.4	0.4																		
									月ヶ瀬線	5,188	148	5,040	32	24	1,124	3,860					3,860	1 平日	35	6	0.3	0.2	1.4	2.5		2,912	2,669	2,795	2,587
																						2 平日	165	28	1.4	1.3	1.1	1.1					
3 通年	307	51	2.6	2.2	1.2	0.1	○																										
4 平日	18	3	0.2	0.2	0.2	新設																											
5 平日	26	4	0.2	0.2	0.3	0.3	○																										
6 通年	74	12	0.6	0.5	0.4	0.3																											
7 平日	77	13	0.6	0.6	0.4	0.5	○																										
8 通年	118	20	1.0	0.9	1.1	0.6	○																										
9 平日	170	28	1.4	1.4	1.7	新設																											
10 平日	9	2	0.1	0.1	0.1	0.2	○																										
11 通年	116	19	1.0	1.0	0.9	0.8	○																										
12 平日	86	14	0.7	0.6	0.6	0.4																											
13 通年	105	18	0.9	0.8	0.9	0.7																											
14 平日	89	15	0.7	0.5	0.7	1.0																											
15 平日	30	5	0.3	0.3	0.3	0.2																											
17 平日	31	5	0.3	0.2	0.2	0.2																											
19 平日	0	0	0.0	0.1	0.1	0.1																											
小計	1,456	243	0.7	0.6	0.7	0.5																											
宮川線	7,625	284	7,341	12			1,652	5,677	1 通年	206	34	1.7	2.6	3.1	0.2	○	2,031	2,382	2,904	2,556													
									2 平日	93	16	0.8	1.0	1.2	0.9																		
									3 平日	142	24	1.2	1.0	1.1	0.2																		
									4 通年	206	34	1.7	1.7	1.7	0.9	○																	
									5 通年	54	9	0.5	0.5	0.6	0.3	○																	
									6 平日	10	2	0.1	0.1	0.1	0.2	○																	
									7 通年	31	5	0.3	0.1	0.3	0.2																		
									8 平日	25	4	0.2	0.3	0.6	新設																		
									9 平日	118	20	1.0	1.3	1.3	0.9																		
									10 平日	75	13	0.6	1.0	1.7	1.9																		
									11 平日	7	1	0.1	0.2	0.1	0.1																		
小計	967	161	0.7	0.9	1.1	0.7																											
ふるかわ循環乗合 タクシー	2,715	99	2,616					2,616	1 平日	89	15	0.7	1.0	1.0	0.7		運休	874	835	758													
									2 平日	52	9	0.4	0.5	0.5	0.3																		
									3 平日	106	18	0.9	0.8	0.7	0.9																		
									4 平日	56	9	0.5	0.4	0.4	0.5																		
									5 平日	47	8	0.4	0.3	0.4	0.2																		
									6 平日	37	6	0.3	0.3	0.2	0.2																		
									7 平日	19	3	0.2	0.1	0.1	0.1																		
									8 平日	18	3	0.2	0.1	0.1	0.0																		
小計	424	71	0.4	0.4	0.4	0.3																											

路線名	運行経費 ①	運賃収入 ②	委託料 ①-②=③	定期券収入 ④	シルバーフ リー定期券 等 ⑤	国庫補助金 (想定) ⑥	市負担 想定額 (H30.10～ H31.3) ④-⑤	便数	運行日	H30.10～H31.3の実績		H29.10～ H30.9の実 績 H30	H28.10～ H29.9の実 績 H29	H27.10～ H28.9の実 績 H28	スクール バス混乗	年間利用客			
										合計	月平均					H31 見込み	H30	H29	H28
												日平均 ※合計は 1便あたりの 平均							
かみおか循環乗合タ クシー (国・県)	3,967	802	3,165		107	1,710	1,349	1	平日	169	28	1.4	1.5	1.1	0.6	10,553	10,607	10,277	6,494
								2	平日	791	132	6.6	6.7	6.5	4.1				
								3	平日	1,129	188	9.4	10.2	10.4	7.7				
								4	平日	995	166	8.3	8.6	8.3	2.8				
								5	平日	729	122	6.1	5.4	4.8	3.6				
								6	平日	889	148	7.4	6.9	6.9	4.4				
								7	平日	446	74	3.7	4.0	3.8	2.9				
								小計	5,148	858	6.1	6.2	6.0	3.3					
山之村線	6,700	136	6,564			1,422	5,142	1	通年	247	41	2.1	1.9	2.5	1.6	1,496	1,501	1,615	1,497
								2	通年	227	38	1.9	2.0	2.1	1.2				
								3	通年	80	13	0.7	0.8	0.8	0.5				
								4	通年	126	21	1.1	1.4	1.2	0.9				
								小計	680	113	1.5	1.5	1.6	1.0					
柏原線 (国・県)	5,608	113	5,495		1	1,812	3,682	1	平日	337	56	2.8	2.9	3.0	3.0	1,300	1,393	1,566	1,527
								2	平日	12	2	0.1	0.2	0.2	0.2				
								3	平日	23	4	0.2	0.3	0.4	0.3				
								4	平日	203	34	1.7	1.8	1.9	2.1				
								5	平日	2	0	0.0	0.0	0.1	0.1				
								6	平日	33	6	0.3	0.4	0.5	0.3				
								7	平日	8	1	0.1	0.1	0.2	0.2				
								8	平日	1	0	0.0	0.0	0.1	0.1				
								小計	619	103	0.6	0.7	0.8	0.6					
神岡東部線 (国・県)	4,878	221	4,657		9	1,836	2,812	1	平日	50	8	0.4	0.3	0.3	0.5	2,472	2,167	1,857	1,368
								2	平日	341	57	2.8	3.0	2.5	1.6				
								3	平日	407	68	3.4	2.9	2.5	1.4				
								4	平日	250	42	2.1	1.5	1.3	1.2				
								5	平日	103	17	0.9	1.0	0.8	0.7				
								6	平日	26	4	0.2	0.1	0.1	0.3				
								小計	1,177	196	1.6	1.5	1.3	0.9					
河合・宮川乗合タク シー	3,107	187	2,920			673	2,247	合計	987	165	0.8	0.6	0.5	0.7	2,073	1,610	1,338	1,317	
								7:30～9:00	145	24	※時間あたりの乗車人数								
								9:00～10:00	139	23									
								10:00～11:00	89	15									
								11:00～12:00	111	19									
								12:00～14:00	227	38									
								14:00～16:00	248	41									
								16:00～16:30	28	5									
合計	54,898	2,474	52,424	184	141	14,977	37,122		15,281	2,547					30,759	31,103	30,348	24,287	

※以下事業者路線はH30バス年度実績

神岡猪谷線	27,721	2,796			その他 1,676	17,888	5,361	4 6	平日 通年	6,437	536	2.0	2.0	2.1	1.8		6,437	6,668	5,704
吉田線	18,853	2,992			1,140	13,968	753	4 6	平日 通年	16,738	1,395	5.3	5.3	4.7	6.2		16,738	14,904	19,559
高山神岡線	100,113	69,234			6,054	23,130	※	2 19	平日 通年	189,268	15,772	25.4	25.4	23.9	22.7		189,268	178,075	169,106



報告事項 5. 通院支援タクシー助成事業及び実証実験神原峠線の実績について

1. 通院支援タクシー助成 実績

	利用者数	発着地別内訳			
		医療機関発	調剤薬局発	自宅着	他所着
4月	187	150	18	158	11
5月	207	118	4	124	7

※ふるかわ循環乗合タクシーH30バス年度実績・・・73件／ひと月平均

2. 実証実験神原峠線 実績

	利用者数	古川行	古川行	神岡行	神岡行
		8:05	11:40	9:09	13:20
4月	23	7	5	9	2
5月	8	7	0	1	0

※地元利用希望者からの利用見込み 66.3／ひと月